

殿塚・姫塚の埴輪群像



芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

〒 289-1619 千葉県山武郡芝山町芝山 438-1 TEL 0479-77-1828



殿塚・姫塚のあらまし

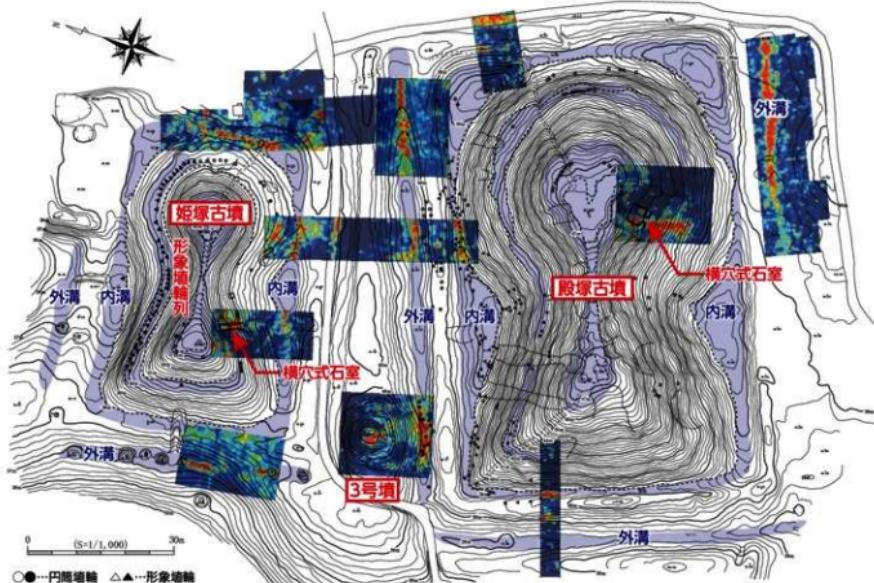
殿塚・姫塚は、千葉県北東部の下総台地分水界を水源として、太平洋に注ぐ木戸川流域の標高40mの台地上に位置しています。17基の古墳で構成される国指定史跡・芝山古墳群(横芝光町中台に所在し、中台古墳群とも呼称される)の中心的な古墳です。昭和31年に発掘調査が行われ、姫塚からは大型で造形美あふれる埴輪列が出土したことから注目されました。

殿塚は全長88m、高さ7.8m、姫塚は全長58.5m、高さ4.8mで、ともに前方後円墳で二重の周溝があります。築造年代は、殿塚が6世紀中頃、姫塚が6世紀後半と考えられています。被葬者は、武社のクニ(古墳時代の芝山町・横芝光町・山武市あたりの呼び名)の支配者に連なる豪族と推測されます。



姫塚

殿塚



殿塚・姫塚古墳の測量図と地中レーダー探査の成果

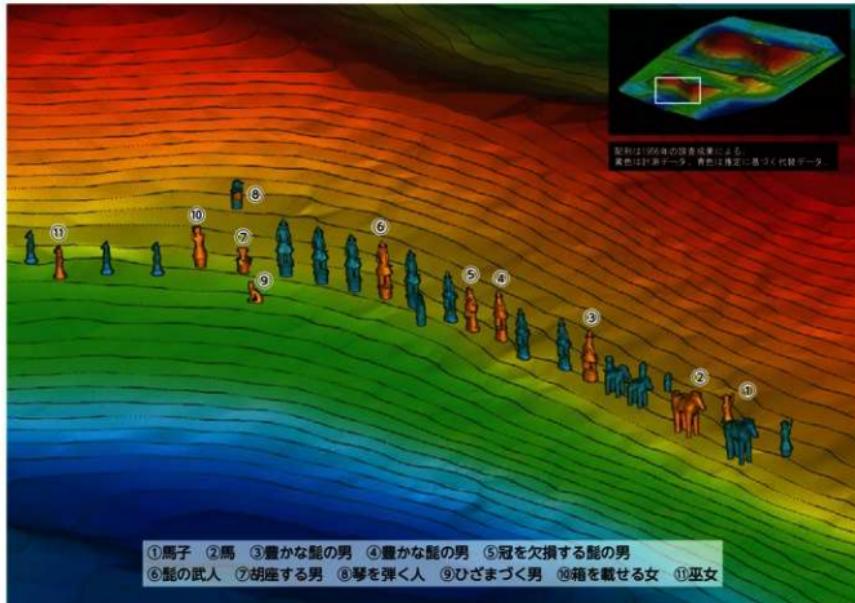


姫塚の埴輪列

姫塚で出土した形象埴輪列は45体で、樹立された当時の原位置で出土し、埴輪の配列の意味を考える上で重要な発見となりました。

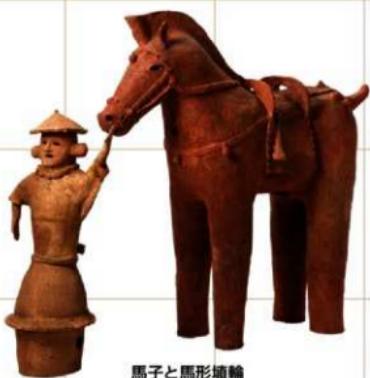
姫塚の埴輪列は、墳丘北側の中段面に立てられていました。前方部西側から馬子と馬による10体の群、豊かなあご鬚と大刀を持つ武人7体を含む男性像14体の群、後円部に入ると、髪を結い首飾りをした女(巫女か)を含む女性像9体群、鍬をかつぐ農夫を含む男を含む男性像10体の群と続いています。そして列から離れて、女性像の後方に琴を弾く男、列を外から見るようひざまづく男が置かれています。

この列の様子から、姫塚の埴輪群は葬列の様子を再現したもので、埴輪が外を向いて立てられていることから、埋葬者よりも古墳を見る人を意識して並べられたと考えられます。殿塚・姫塚のような首長クラスの古墳は、見晴らしの良い立地と埴輪列によって、支配者の威儀を示す政治的役割を果たしていました。



3Dで蘇る姫塚古墳の埴輪群像

姫塚出土埴輪



殿塚出土埴輪



家形・器財埴輪集合

昭和31年の殿塚・姫塚発掘調査

殿塚・姫塚の発掘調査は、観音教寺の濱名徳永住職が発案し、濱名住職の恩師大正大学の古江亮仁教授の仲介により、早稲田大学の滝口宏教授の指導のもと行われました。

第1次調査は、昭和31年3月27日～4月6日に行われました。発掘は殿塚から始められ埴輪は小片の出土にとどまりました。一方、姫塚では墳頂部で円筒埴輪列、前方部北側に人物や馬形の形象埴輪が原位置のまま横倒しになっていることが判明したのです。大型で表情豊かな人物埴輪の出土により、滝口教授自ら「戦後最高のもの」と言うほどの成果を挙げました。また、墳丘の南側では、砂岩の大石が発見され、横穴式石室の羨道部の天井石であることがわかり、金銅製耳環、方頭大刀、鉄鎌、須恵器などが出されました。

第2次調査は、4月28日から5月6日まで殿塚を中心に行われました。後円部南側から石室が発見され、盗掘にあつたため副葬品は、金銅製耳環や銅碗、頭椎大刀などがまとまって置かれていました。同時に埴輪列の確認も進められましたが、原位置で発見されたのは一部にとどまり、姫塚と同様に北側中段にあったと思われる人物埴輪などは周溝の中に転がった状態で出土しました。

発掘作業の中心になったのは学生でしたが、地元の青年団、消防団、婦人会、高校生や中学生も調査を手伝いました。さらに、京成電鉄と成田バスの協力により、都内200校の社会科教員を無料招待するなど、調査の公開にも努めました。

このように、殿塚・姫塚の発掘調査は地域ぐるみで行われ、出土した埴輪は地域の文化遺産として活かされていくことになりました。



調査後の殿塚・姫塚航空写真



武人埴輪の出土状況



殿塚の石室内調査風景



7号墳の石室発掘に従事する中学生

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

「房総の古墳と埴輪」をテーマとして、殿塚・姫塚をはじめ芝山町周辺や県内から出土した埴輪を展示しています。古墳時代の衣食住の様子も紹介し、「芝山はにわ祭」の古代衣装や復元した竪穴住居もあります。

〒289-1619 千葉県山武郡芝山町芝山438-1

TEL 0479-77-1828

FAX 0479-77-2969

<https://www.haniwakan.com/>

開館時間／午前9時～午後4時30分

休館日／月曜日及び祝日の翌日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始

電車・バスをご利用の場合

●芝山鉄道「芝山千代田駅」から芝山ふれあいバスにて24分、「芝山仁王尊」下車徒歩10分

●JR総武本線「松尾駅」から芝山ふれあいバスにて20分、「芝山仁王尊」下車徒歩10分



※芝山ふれあいバスは、日曜日・年末年始は運休となります。
また、バスの本数が少ないので、事前にご確認ください。

殿塚・姫塚(国指定史跡・芝山古墳群)

千葉県山武郡横芝光町中台1472-1

(見学自由)

アクセス

●成田空港第2旅客ターミナルから空港シャトルバスにて27分、「横芝中台(殿塚・姫塚)入口」下車徒歩5分

●JR松尾駅南から空港シャトルバスにて11分、「横芝中台(殿塚・姫塚)入口」下車徒歩5分



姫塚古墳



編集・発行 : 芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

発行年月日 : 令和5(2023)年6月30日

印刷 : 株式会社エリート情報社